

1. 見直しに向けた前提条件

【環境を取り巻く動向】

世界	1. 5℃目標の達成に向けた取組の加速が求められているとともに、生物多様性の国際目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組」を採択	千葉県	目指すべき将来像の実現に向けて、6つの政策分野、23の施策項目を設定し、テーマを踏まえて、分野横断的に施策を展開
国	国民一人ひとりの「ウェルビーイング/高い生活の質」を目的として掲げており、ネイチャーポジティブの実現に向けた取組や、カーボンニュートラルの実現に向けた2035年度、2040年度の目標を明示	富里市	「ゼロカーボンシティ」に向けて取り組んでいくことを宣言するとともに、富里市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、本市の複数課題の同時解決を図るために、3つの重点プロジェクトを実施

【課題】

- これまでの各取組に対する自己評価及び課題整理の実施
- 市民・事業者への環境意識等のアンケートから見えてくる課題整理の実施

2. 現計画の施策体系

望ましい環境像：豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち 富里

【施策の展開】

源流や緑を大切にした 自然豊かなまち	(1)緑地・水辺環境の保全 (2)谷津や農村環境の保全 (3)動植物の保全と外来種対策の推進
水や空気がきれいで、 健康で安心して 暮らせるまち	(1)市街地の緑化の推進 (2)河川や地下水の水質改善 (3)安定した水循環・土壌環境の確保 (4)大気汚染・騒音・振動・悪臭への対策の推進 (5)景観・歴史・文化的遺産の保全
資源を大切にするまち	(1)ごみの減量化の推進 (2)資源循環の推進 (3)不法投棄の防止
地球にやさしく 暮らせるまち	(1)地球温暖化防止対策の推進（緩和策） (2)気候変動への対応の推進（適応策）
みんなで取り組むまち	(1)市民・事業者の環境保全活動支援 (2)環境教育・環境学習の推進 (3)協働による環境活動の推進 (4)環境に関する情報の発信とネットワーク化の推進 (5)子どもたちの目線

3. 見直し計画の骨子(案)

① 計画の構成(案)

第1章	【計画の基本的事項】 1. 計画改訂の背景 2. 計画の目的と役割 3. 計画の位置付け 4. 計画の範囲 5. 計画の期間 6. 計画の構成
第2章	【環境の現状と課題】 1. 本市の概況 2. 自然環境の現状と課題 3. 生活環境の現状と課題 4. 循環型社会の現状と課題 5. 地球環境の現状と課題 6. 環境保全行動の現状と課題 7. 市民・事業者意識からの現状と課題
第3章	【望ましい環境像】 1. 望ましい環境像 2. 施策の基本方針
第4章	【施策の体系と展開】 1. 施策の体系 2. 施策の展開
第5章	【生物多様性地域戦略】 1. 戦略の基本的事項 2. 本市の現状と課題 3. 戦略の基本方針 4. 生物多様性に関する施策
第6章	【環境配慮指針】 1. 市民・事業者・行政の役割 2. 市民・事業者の取組
第7章	【計画の推進】 1. 計画の推進体制 2. 計画の進行管理

※生物多様性地域戦略

- 生物多様性地域戦略の包含に当たっては、施策の展開と整合を図る
- 特に関連性の高い「源流や緑を大切にした自然豊かなまち」を中心に展開

② 見直し計画の施策体系(案)

望ましい環境像：豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち 富里

【施策の展開】

源流や緑を大切にした 自然豊かなまち	(1)緑地・水辺環境の保全 (2)谷津や農村環境の保全 (3)緑化の推進 ← 枠組変更 (4)動植物の保全と外来種対策の推進
水や空気がきれいで、 健康で安心して 暮らせるまち	(1)河川や地下水の水質改善 (2)安定した水循環・土壌環境の確保 (3)大気汚染・騒音・振動・悪臭への対策の推進 (4)景観・歴史・文化的遺産の保全 ← 枠組変更・統合
資源を大切にするまち	(1)ごみの発生抑制の推進 ← 名称変更 (2)資源循環・適正処理の推進 ← 名称変更
地球にやさしく 暮らせるまち	(1)地球温暖化防止対策の推進（緩和策） (2)気候変動への対応の推進（適応策）
みんなで取り組むまち	(1)市民・事業者の環境保全活動支援 (2)環境教育・環境学習の推進 (3)協働による環境活動の推進 (4)環境に関する情報の発信とネットワーク化の推進 (5)子どもたちの目線